

平成 22 年度九州・沖縄地域における 地域循環圏形成推進調査 報告書

平成 23 年 3 月

環境省九州地方環境事務所

((目 次))

第1編 生ごみ資源化の調査結果

第1章 生ごみの発生量

第1節 生ごみ(食品廃棄物)の発生ルート	1 - 1
第2節 一般廃棄物生ごみ(食品廃棄物)の量	1 - 2

第2章 資源化技術の概要

第1節 有機性廃棄物の種類と利用用途	1 - 5
第2節 資源化技術の概要	1 - 7
第3節 生ごみ資源化に係る公害防止条件	1 - 13

第3章 生ごみ資源化に係る経費・環境負荷

第1節 廃棄物処理経費の比較	1 - 16
第2節 他の有機性廃棄物との混合処理の効果	1 - 19
第3節 生ごみ資源化に伴う環境負荷の変化	1 - 23

第4章 事業系生ごみ資源化

第1節 事業系生ごみを資源化する意義	1 - 26
第2節 食品リサイクル法	1 - 28
第3節 事業系生ごみリサイクルの現状	1 - 29

第2編 生ごみ資源化推進マニュアル

第1章 目的の明確化

第1節 生ごみ資源化の目的	2 - 1
第2節 生ごみ資源化の位置づけ	2 - 3

第2章 資源化の仕組みづくり

第1節 資源化のシステムづくりの考え方	2 - 5
第2節 準備期間と内容	2 - 8
第3節 処理対象物及び量の設定	2 - 10
第4節 分別収集のルールづくり	2 - 12
第5節 資源化方法の決定と施設の建設	2 - 17
第6節 住民への啓発	2 - 24
第7節 資源化物利用先の確保	2 - 27
第8節 生ごみ分別事業実施後の対応	2 - 32
第9節 事業系生ごみの資源化	2 - 37

【付録】生ごみ資源化啓発用資料

第3編 リユースびん普及・拡大支援等

第1章 リユースびん普及・拡大支援事業の概要

第1節 事業の経緯・背景 3-1

第2節 事業概要 3-4

第2章 焼酎リユースびん推進会議の開催

第1節 焼酎リユースびん推進会議の概要 3-10

第2節 焼酎リユースびん推進会議の成果・今後の方向性 3-12

第3章 リユースびん推進・支援について

第1節 奄美地域におけるモデル事業の成果検証と普及拡大方策の検討 3-15

第2節 鹿児島県内酒造メーカー向けアンケートの実施 3-26

第3節 酒造メーカーによるびんリユース推進に向けた情報提供・支援 3-38

第4章 本年度事業の成果と今後の方向性

第1節 本年度事業の成果の整理 3-41

第2節 今後の方向性 3-43

【はじめに】

1. 業務の目的

循環型社会形成推進のため「一定地域のみで発生する又は腐敗しやすい等の特徴を持つ循環資源は地域において循環し、高度な処理技術を要する循環資源はより広域的な処理を行う」という地域循環圏の構築が課題となっています。

九州・沖縄地域における地域循環圏の形成を推進するため、協議会の開催、廃棄物処理の現状分析、モデル的試算等を通じて、九州・沖縄地域における地域循環圏形成に向けた課題を整理するとともに今後取り組むべき施策について検討しました。

2. 業務フロー

本業務は、以下のフローとおります。

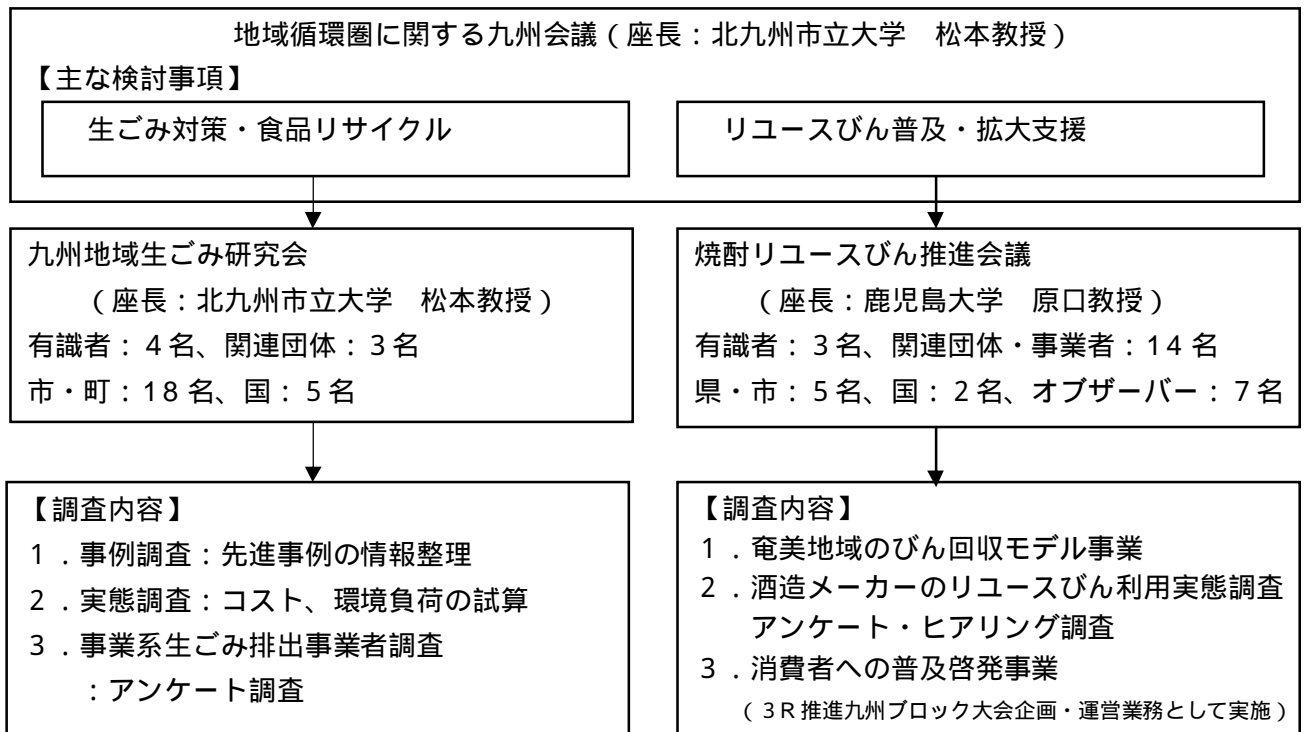


図 業務フロー

3. 地域循環圏に関する九州会議

九州地域における関係機関、専門家、関連業界等をメンバーとして、「地域循環圏に関する九州会議」を開催しました。

開催概要は以下のとおりです。

1) 構成メンバー

地域循環圏に関する九州会議（以下「九州会議」という。）の構成メンバーは以下のとおりです。

表 九州会議構成メンバー

	氏名	所属
有識者	中村 修	長崎大学大学院 生産科学研究科 准教授
	中山 裕文	九州大学大学院 工学研究院 准教授
	松本 亨	北九州市立大学 国際環境工学部 教授
	八木 信一	九州大学大学院 経済学研究院 准教授
関係団体・事業者	大崎 孝一	九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（K-RIP）統括コーディネーター
	石坂 孝光	有価物回収協業組合 石坂グループ 理事長
	三谷 純夫	（社）全国産業廃棄物連合会九州地域協議会 会長
	國政 淳一	（社）九州経済連合会 理事・環境部長
	関 宣昭	九州グリーン購入ネットワーク 幹事
	田邊 裕正	NPO 法人 環境技術協会 理事長
	林 憲司	イオン九州（株） 社長室 室長
県	福岡県	環境部 循環型社会推進課
	佐賀県	くらし環境本部 循環型社会推進課
	長崎県	環境部 未来環境推進課
	熊本県	環境生活部 廃棄物対策課
	大分県	生活環境部 地球環境対策課
	宮崎県	環境森林部 循環社会推進課
	鹿児島県	環境部 廃棄物・リサイクル対策課
	沖縄県	文化環境部 環境整備課
市・町	北九州市	環境局 循環型社会推進部 循環型社会推進課
	福岡市	環境局 循環型社会推進部 計画課
	熊本市	環境保全局 環境事業部 廃棄物計画課
	霧島市	生活環境部 環境衛生課
	水俣市	福祉環境部 環境モデル都市推進課
	大木町	環境課
	国	九州農政局
九州農政局	生産経営流通部 食品課	
九州経済産業局	資源エネルギー環境部 リサイクル推進課	
九州地方環境事務所	廃棄物・リサイクル対策課	

（有識者、関係団体・事業者は五十音順）

2) 開催実績

地域循環圏に関する九州会議の開催実績は以下のとおりです。

第1回 地域循環圏に関する九州会議 平成22年10月19日 13:30～16:30

会場：福岡国際会議場

< 議事 >

1. 会議に先だって
会議の開催主旨について、 会議参加者紹介
2. 生ごみ対策・食品リサイクル
平成21年度の実績結果、 平成22年度調査の方向性
3. 広域リユース・リサイクル
平成21年度の実績結果、 平成22年度調査の方向性

第2回 地域循環圏に関する九州会議 平成23年3月11日 13:30～16:30

会場：熊本市国際交流会館

< 議事 >

1. 平成22年度の実績について
生ごみ対策・食品リサイクル
広域リユース・リサイクル

4. 九州地域生ごみ対策研究会

1) 構成メンバー

九州地域生ごみ対策研究会(以下「生ごみ研究会」という。)に関する構成メンバーは以下のとおりです。

表 生ごみ対策研究会構成メンバー

	氏名・市町村名	所属	
有識者	染谷 孝	佐賀大学農学部 准教授	
	中村 修	長崎大学大学院 生産科学研究科 准教授	
	松本 亨	北九州市立大学 国際環境工学部 教授	
	森田 哲夫	宮崎大学農学部 教授	
関連団体	植木 博之	九州地区スーパーマーケット協会連合会	
	太田 信幸	全旅連九州・沖縄ブロック会（福岡県旅館・ホテル生活衛生同業組合）	
	平田 優	日本フードサービス協会 九州ブロック協議会（株式会社ジェイアンドジェイ）	
市町	福岡市	環境局 循環型社会推進部 事業系ごみ対策課	
	中間市	市民部 環境保全課	
	大野城市	環境生活部 廃棄物対策課	
	築上町	環境課	
	筑後市	市民生活部 かんきょう課	
	遠賀町	環境課	
	大川市	環境課	
	大木町	環境課	
	平戸市	市民課	
	新上五島町	環境課	
	熊本市	環境事業部 廃棄物計画課	
	山鹿植木広域行政事務組合		
	八代市	市民環境部 廃棄物対策課	
	大分市	環境部 清掃管理課	
	美郷町	町民生活課	
	西之表市	市民生活課	
	奄美市	市民部 環境対策課	
	浦添市	市民部 環境保全課	
	国	九州農政局	生産経営流通部 食品課
		九州地方環境事務所	廃棄物・リサイクル対策課

（有識者、関係団体は五十音順）

2) 開催実績

九州地域生ごみ対策研究会の開催実績は以下のとおりです。

第1回 九州地域生ごみ対策研究会 日時：平成22年10月25日（月）13:30～16:00

会場：A.R.K（アーク）ビル

< 議事 >

1. 会議に先立って
会議の開催主旨について、 会議参加者紹介
2. 平成21年度調査について
3. 平成22年度調査の方向性

第2回 九州地域生ごみ対策研究会 日時：平成22年12月17日(金) 13:00～15:30

会場：おおき循環センター(くるるん)

< 議事 >

1. はちがめプラン紹介
 2. 事業系生ごみ排出調査について
 3. モデル都市における試算結果について
 4. マニュアル作成に向けたアンケート調査について
- * 会議に先立って、午前中におおき循環センターを見学

第3回 九州地域生ごみ対策研究会 日時：平成23年3月7日(月) 13:30～16:00

会場：A.R.K(アーク)ビル

< 議事 >

1. 平成22年度調査の成果について

5. 焼酎リユースびん推進会議

九州地域、特に鹿児島地域における学識者、関連団体（鹿児島県酒造組合、流通（卸、小売）びん商）、消費者・地元団体、取組事業者、行政等をメンバーとして、「焼酎リユースびん推進会議」を開催しました。

開催概要は以下のとおりです。

1) 構成メンバー

焼酎リユースびん推進会議の構成メンバーは以下のとおりです。

表 焼酎リユースびん推進会議 構成メンバー

委員	学識者	原口 泉 鹿児島大学法文学部 教授
		鮫島 吉廣 鹿児島大学農学部生物資源学科 教授
		大前 慶和 鹿児島大学法文学部経済情報学科 准教授
	酒造組合	鹿児島県酒造組合
		鹿児島県酒造組合 各支部
		鹿児島県酒造組合 青年会
	卸・小売	鹿児島県卸売酒販組合
		鹿児島県小売酒販組合連合会
	びん商	九州硝子壺商業組合
	消費者・ 地元団体	鹿児島県料飲業生活衛生同業組合
		鹿児島県社交飲食生活衛生同業組合
		鹿児島県地域女性団体連絡協議会
		石窪 奈穂美 消費生活アドバイザー
岩田 治郎 鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター長		
行政	経済産業省 九州経済産業局資源エネルギー環境部 リサイクル推進課	
	鹿児島県 観光交流局 かごしまPR課	
	鹿児島県 環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	
	鹿児島市 リサイクル推進課	
	奄美市 市民部 環境対策課	
	宮崎県 環境森林部 循環社会推進課	
	熊本国税局 酒税課	
取組事業者	大口酒造株式会社	
	株式会社荒川商店	
	水俣エコタウン協議会	
オブザーバー	本格焼酎事業協同組合	
	南九州酒販株式会社	
	株式会社本坊商店	
	株式会社酒のキンコー	
	株式会社タイヨー	
	NPO 法人グレース・エ・サモサ	
	NPO 法人ユーアイ自立支援の会	

上記は会議メンバーであり、当日ご欠席または代理の方が出席された委員も含む

2) 開催実績

焼酎リユースびん推進会議の開催実績は以下のとおりです。

平成 22 年度焼酎リユースびん推進会議 平成 23 年 3 月 2 日 13:00 ~ 15:00
会場：ホテルウェルビューかごしま「潮騒」

< 議事 >

- 1．焼酎リユースびん推進事業について
（事業概要とこれまでの取組）
- 2．鹿児島県内でのリユースびん普及に向けた動向について
（県内酒造メーカーへのアンケート結果、奄美市でのリユースに向けた取組）
- 3．全国でのリユースびん普及に向けた動向について
- 4．普及拡大に向けて今後の取組
（ディスカッション）
- 5．その他